

江東大会 大会規定及び注意事項《低学年》

1. 投捕間・塁間 投捕間は14m、塁間は21mとする。
2. 試合回数 5回戦とする。日没・降雨等の試合成立回数は3回終了時とする。
3. 試合時間 1時間20分とし、以降新しいイニングに入らない。
4. コールドゲーム 3回10点差以上、4回以降7点差以上とする。
5. 延長 5回終了時または規定の試合時間を超えた時点で同点の場合は、タイブレーク（無死一・二塁、継続打順）を最大1回行う。それでも同点の場合は抽選で勝敗を決定する。
6. 投球制限 1日60球以内する。
※ 60球に達した時点で、その打者の打撃完了まで投球出来る。
※ 一度投手から他の守備位置についた場合、同一試合では投手に戻れない。
7. タイム 監督が一試合で投手のところへ行ける回数、守備側タイムと攻撃側タイムはそれぞれ2回以内とする。
※ タイブレークに入った場合は、それぞれ1回とする。
8. 適用規則 当該年度の『公認野球規則』および『競技者必携』に準じる。
※ 当大会で別途規定する場合は、これを優先する。
9. ベンチ 組み合わせ番号の若いチームが一塁側とする。
10. 先攻・後攻 審判員が立会のもと、主将のジャンケンで決める。
11. 試合前の練習 『大会規定補足』を参照すること。
12. 抗議権 監督と当該プレーヤーのみとし、ルール上のアピールのみとする。
13. 用具 用具塁はJSBB公認のモノとし、両耳ヘルメットは8個以上用意すること。
捕手はヘルメット・マスク・プロテクター・レガース、ファウルカップ着用。
※ 控え捕手はファウルカップは着用しなくても良い。
※ バットは「少年用」と表示されているモノを使用すること。
14. ベンチ入り 試合開始時点及び終了時点で9名以上居ない場合は棄権とみなす。
選手20名以内、監督、コーチ2名、代表者、スコアラーがベンチに入れる。
子供達への給水等に母2名以内もベンチ入りすることが出来る。
15. 代理監督 登録されているコーチが担当出来る。
大会本部に申請し、指定された名札を付けてベンチ入りすること。
16. 服装 選手・監督・コーチはチームで統一されたユニホーム等を着用すること。
代表者とスコアラーは指導者らしい服装で入ること。
17. マナーアップ 攻守交代は駆け足で行い、挨拶や用具の整頓等マナーを徹底すること。
18. 暴言・暴力等 指導者による選手及び審判員への暴言・暴力的行為を禁止する。
相手チームに対しても同様とし、鳴り物入りの応援は禁止する。
19. グラウンドルール 各球場にて定め、試合開始前に審判員より監督に説明する。
20. 駐車場 駐車は係員の指示に従い、指定の場所を厳守すること。
なお、球場によっては駐車場が無い場合があるので、事前に確認すること。